

事業概要

補助事業番号 22-2-055

補助事業名 平成22年度 障害児（者）に対する日常生活規律指導研修 補助事業

補助事業者名 公益社団法人東京ビルメンテナンス協会

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

当協会の有する知識、経験などのノウハウを活用して、主として、障がいを持つ児童・生徒に対し、日常生活規律指導研修を行うことにより、もって障がい児（者）の自立支援・社会福祉の増進に寄与する。本事業は社会福祉の面で重要性が高いものであり、また公益法人をめざす意味からも広く社会貢献に寄与するところであり必要がある。

本事業において、日常生活における整理整頓、清掃等の取り扱い方などを教え、及び清掃技能検定の実施、教師への指導研修などを行い、いずれの事業にあっても参加する親に対する指導を通じて、親と子供のふれあいを図る。

(2) 実施内容

① 特別支援学校児童・生徒に対する指導研修

ア 障がいを有する特別支援学校を巡回し、整理整頓、掃除の仕方・取扱い方等を指導研修する。



イ 特別支援学校における学習事業として、一定のカリキュラムのもとで発達段階別に生徒等を指導し就労等の支援に寄与する。

ウ 清掃技能検定の際に、検定員を派遣する。日常の作業学習を通じて培ってきた清掃技能を検定という媒体により発表し合い、専門家の助言を得て意欲向上を図る。

・実施日：年間を通じて開催する。 ・開催施設：東京都立特別支援学校等

ウインドスクイジー



ダスタークロス



② 特別支援学校教師の指導力開発援助

特別支援学校の指導教師を対象として、講習会（基本コース等）を開催、指導する。

- ・実施日：夏、秋のシーズンに開催。
- ・開催施設：ビルメンテナンス会館又は都立特別支援学校等



講師紹介



ポリッシャー作業



座学講習



ダスタークロス作業

③ 小学校低学年を対象とする指導研修

障がい児（者）に対する事業に準じて行う。

- ・実施日：秋に開催。



2. 予想される事業実施効果

ビルメンテナンスの知識、経験を、可能な限り社会へ還元ができるよう、広く社会貢献を果たしていくことを主眼に掲げた事業であり、これを遂行する。知的障がい者の自立支援から就労支援への足がかりとしての期待を掲げ、併せて雇用拡大をめざす。

平成22年度として掲げた自立支援や社会参加をめざす所期の事業計画は、指導に対する評価や反響等極めて良く、またその期待も大きかった。一方、障害者雇用促進法の改正を受けたこともあり、就労への期待もさらに大きい。しかしながら、現在の知的障がい者の就労実態は極

めて厳しい現実である中で、事業に組み込んだビルメンフェア開催の折、企業側雇用の現状や取組み等の特別シンポジウム、また清掃技能検定からの優秀生徒の実演披露は、視聴者数150名を越えるほどの大反響で、就労へPRの足がかりにもなった。

今後は、この輪を広げるための具体的な施策等が求められるところであり、事業を掲げ着実に努力・実施することこそ社会福祉貢献と言えると思うが、その効果は、所期の計画であった自立支援や社会参加を越え、雇用促進・確保へと期待は大きい。着実な実施を志したい。

巡回指導等において手配した資機材等については、購入するための補助金をいただく中、整ってきており、特別支援学校等において充実した指導ができるようになってきている。

また障がい者向け清掃に精通した教師、指導員の援護無くしては、能力向上は難しい。教師・指導員の拡充についても今後更に継続して行い成果を上げたいと思料する。

3. 本事業により作成した印刷物

平成21年度JK A補助事業として発刊した3,500冊、特別支援教育「清掃マニュアル」は好評であり問い合わせが絶えないため、ホームページにPDFとして掲載し、フリーにダウンロードができるようにしている。

<http://www.tokyo-bm.or.jp/syougaisya-jigyou/index.html>

4. 事業内容についての問い合わせ

団体名：公益社団法人東京ビルメンテナンス協会

住所：116-0013

東京都荒川区西日暮里五丁目12番5号

代表者：会長 一戸 隆男（イチノヘタカオ）

担当部署：事務局（ジムキョク）

担当者名：事務局長 喜々津 陽一（キキツヨウイチ）

電話番号：03-3805-7555

F A X：03-3805-7550

E-mail：17@tokyo-bm.or.jp

URL：<http://www.tokyo-bm.or.jp/>